

平成27年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報 (No.3)

平成27年5月7日
網走西部地区水産技術普及指導所

ホタテガイ浮遊幼生調査が5月7日に雄武・沙留・紋別地区で行われたので結果をお知らせします。

大型～付着直前サイズまでの浮遊幼生が連続して出現しました。
順次付着しているものと考えられますので、
採苗器が残っている場合は、投入を検討してください。

○浮遊幼生調査(図1)

- ・ 全地区で140 μ m～付着サイズが、21.7～146.4個体/m³出現しました。
- ・ 前回より減少した地区がありますが、大型幼生は連続して出現しています。

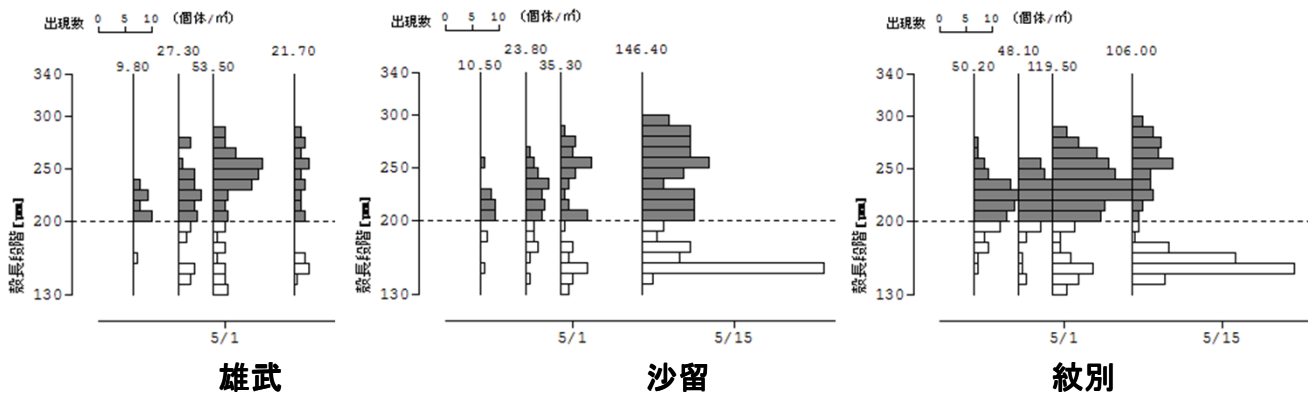


図1 浮遊幼生殻長組成の出現状況

○環境調査(表1)

- ・ 調査点の水温は9.1(0m)～8.9℃(20m)でした。前回よりも約1℃上昇しました。

表1 沿岸環境の観測結果

調査日	雄武		沙留		紋別	
	5月7日		5月7日		5月7日	
水深(m)	水温℃	塩分psu	水温℃	塩分psu	水温℃	塩分psu
0	-	-	9.1	33.09	9.0	31.02
5	-	-	9.0	33.11	9.0	33.18
10	-	-	8.9	33.12	8.9	33.19
15	-	-	8.9	33.09	8.9	33.19
20	-	-	8.9	33.12	8.9	33.19

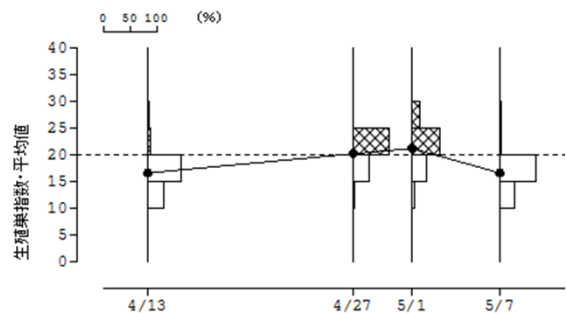


図2 生殖巣指数の推移

○成熟度調査(図2)

- ・ 紋別沖定点で生殖巣指数が低下しました。産卵中と考えられます。

○他地区の採苗状況

- ・ 宗谷漁協では5月2日に全ての採苗器が投入されました。5月7日の調査では130～280 μ mが8.6個体/m³出現しました。
- ・ 枝幸地区では5月7日の調査で、160～290 μ mが33.5個体/m³出現しました。